参考資料1

東北地方整備局の
事業概要について

平成19年8月10日

東北地方整備局

東北地方の現状と課題

広大な国土、脊梁山脈、豪雪等が暮らしに大きく影響

・広域的な連携を強化し、個性を活かした活力ある地域づくりを推進していく必要がある。

災害に対する脆弱性

・災害の防止や被害の最小化を図るハード・ソフト対策を推進していく必要がある。

グローバル化への対応の遅れ

・国内外との競争力を高めていく必要がある。

都市中心部の空洞化・人口流出

・活力と個性ある都市づくりを推進していく必要がある。

高齢化の進展

・安心して暮らせる地域づくりを推進していく必要である。

豊かな資源、素朴な風土、個性的な文化の形成

・将来に引き継いでいく必要がある。

社会資本整備に係る東北地方の将来の姿
～「強く美しい東北」を目指して～

平成19年度事業の基本方針

東北地方整備局では、平成16年3月に策定した『社会資本整備に係る東北地方の将来の姿』に基づき「強く美しい東北」の実現を目指し、社会資本整備を進めます。

また、平成19年度は平成15年10月に閣議決定された「社会資本整備重点計画」の最終年でもあるため、目標達成に向けた取り組みを重点的に展開します。

安全で安心できる地域づくり

重点事項①
あらゆる災害に強い安全な地域づくり

重点事項②
雪に強く、安心で快適な地域づくり

重点事項③
高齢化社会等に対応した
安心して生活できる地域づくり

強い東北の創造

重点事項④
「縦」「横」のネットワークによる
広域的な交流・連携の推進

重点事項⑤
グローバル化に対応した「自立した
経済システム」を支援する基盤整備

美しい東北の実現

重点事項⑥
東北らしい自然環境との共生

重点事項⑦
循環型社会の構築

魅力ある都市づくり

重点事項⑧
「コンパクトシティ」の推進

安全で安心できる地域づくり

重点項目：あらゆる災害に強い安全な地域づくり

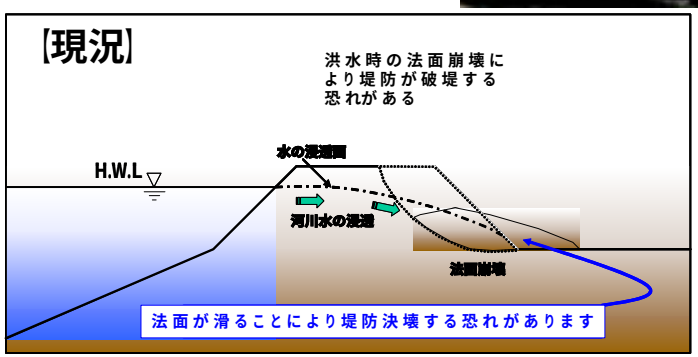


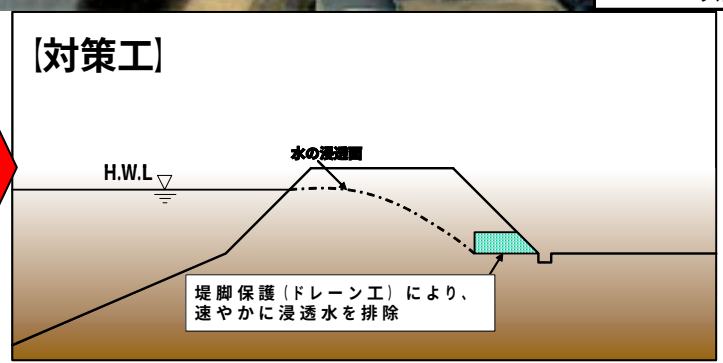
◆ 阿武隈川上流　郡山地区堤防質的整備 ◆

H25年度完成予定

阿武隈川上流郡山地区における堤防の詳細点検の結果、堤防の安全性が不足している箇所が判明し、洪水時の堤防法面崩壊を防ぐため、堤防の機能を確保するためのドレーン工（質的整備）を実施します。H19年度は一連区間2，440mのうち、郡山右岸阿久津地区650m区間の堤防裏のりすべり対策を実施します。







安全で安心できる地域づくり



重点項目：雪に強く、安心で快適な地域づくり

◆最上川中流　岩ヶ袋（いわがぶくろ）地区消流雪用水導入事業◆

H21年度完成予定

冬期間の生活環境の改善を図るため、消流雪用水導入事業によって必要な流雪水量を確保し、除排雪作業の効率を高めます。



水量の豊富な最上川から消流雪用水を導入するための取水設備、導水管、管理設備などを整備







路肩に積み上げられた雪の壁により狭くなった道路

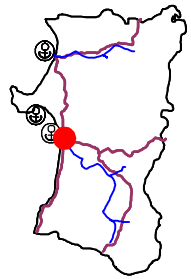
除雪作業もスムーズになり道幅も広くなった道路



整備区間における整備前・整備後状況

安全で安心できる地域づくり

重点項目：高齢化社会に対応した安心して生活できる地域づくり



◆一般国道7号　土崎自転車歩行車道整備事業◆

H21年度完成予定

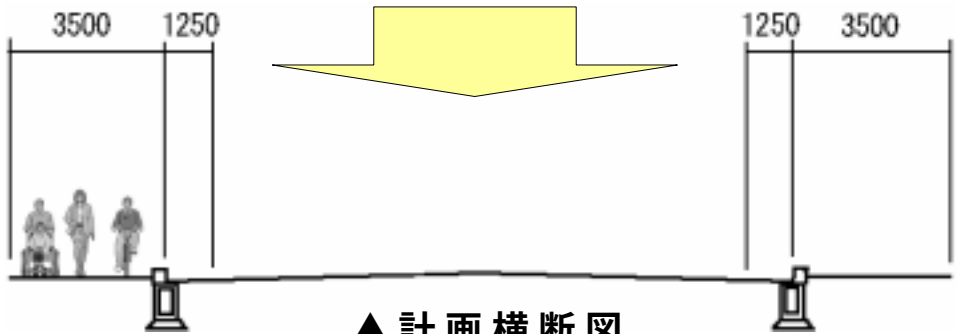


▲ 歩道現況





▲ 現 況 横 断 図



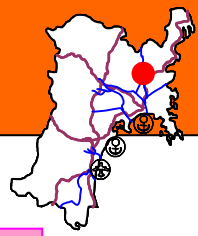
▲ 計 画 横 断 図

〔重点整備地区〕
交通バリアフリー法に基づき策定された「交通バリアフリー基本構想」において、優先的にバリアフリー化を推進することとされている区域。

〔特定経路〕
重点整備地区内の特定旅客施設から高齢者・障害者等が利用する官公庁・福祉施設等までを結ぶ主たる経路。2010年までに「道路のバリアフリー基準」に適合した歩道等を整備する経路。

〔準特定経路〕
重点整備地区内の回遊性・滞在性を高めるための特定経路の補完経路。特定経路に準じてバリアフリー化を推進する経路。

強い東北の創造



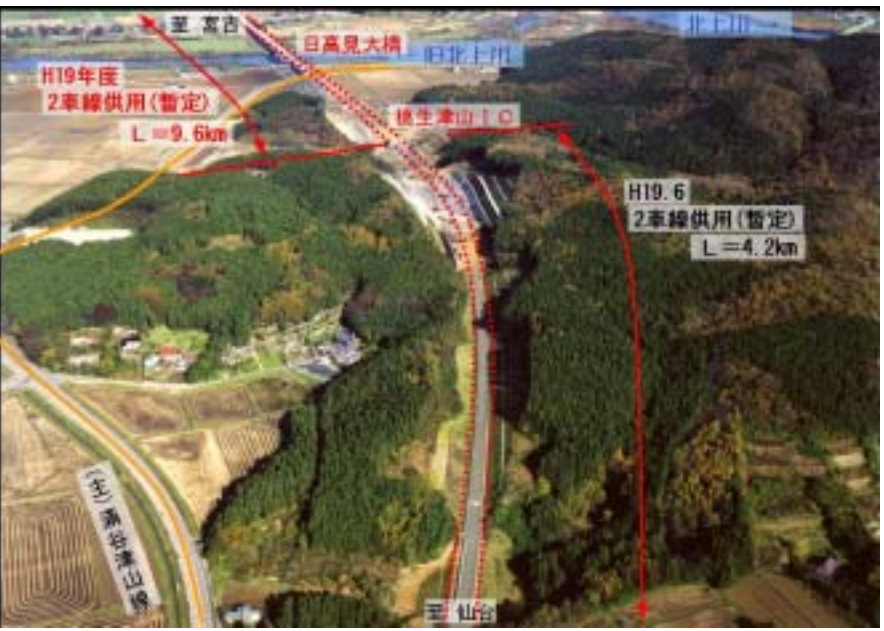
重点項目：「縦」「横」のネットワーク広域的な交流・連携の促進

◆三陸縦貫自動車道　一般国道４５号　桃生登米道路◆

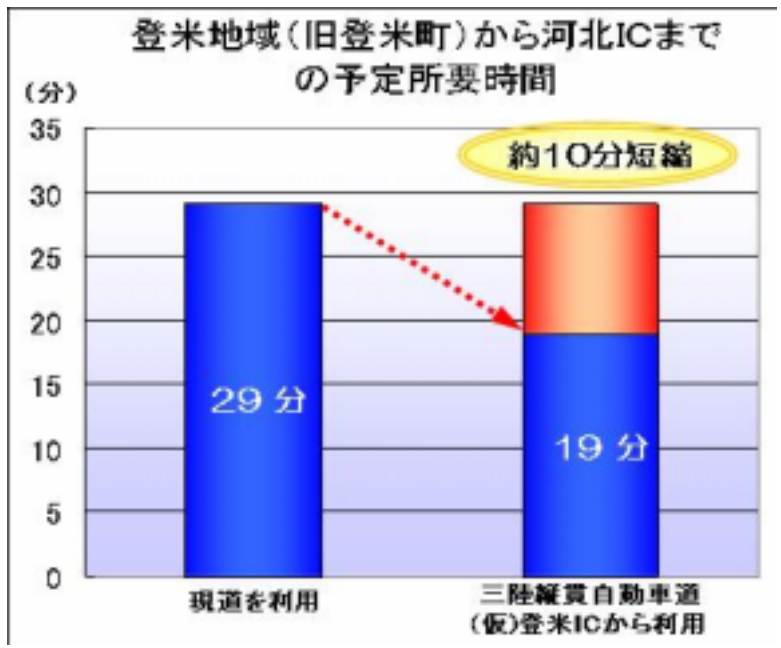
H19年度全線暫定供用予定

桃生登米道路は三陸縦貫自動車道整備の一環の事業であり、石巻市桃生町から登米市中田町を結ぶ延長13．8kmの自動車専用道路です。これにより、当該地域における移動時間が短縮され、地域間交流を促進し地域の活性化が期待されるほか、救急医療活動の向上に寄与するとともに、災害時には並行する国道45号の代替として活用されるものです。





▲整備の進む桃生登米道路（桃生津山IC付近）

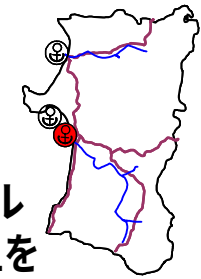


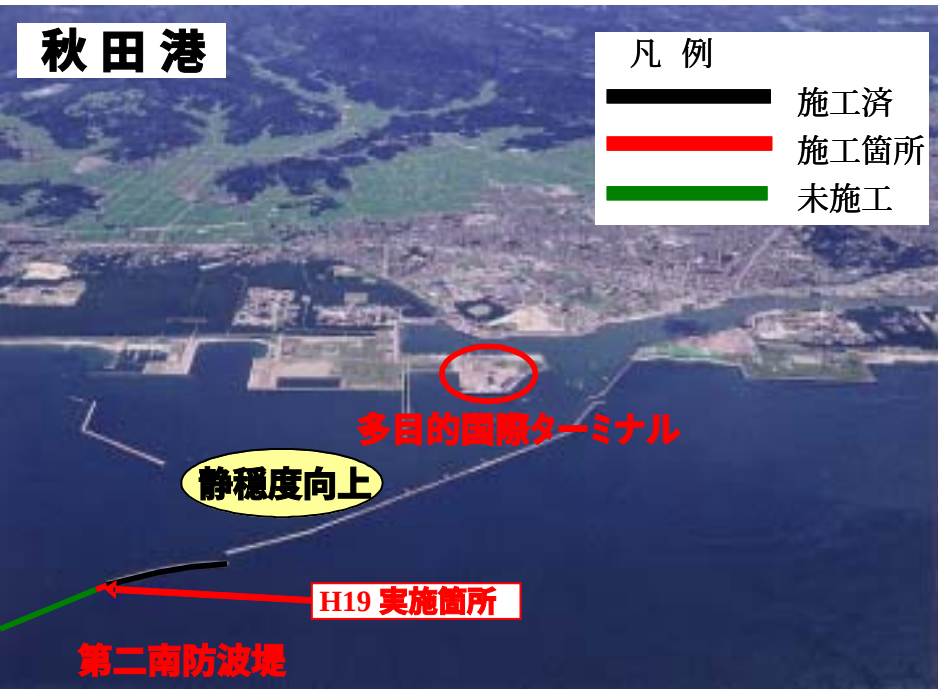
強い東北の創造

重点項目：グローバル化に対応した「自立した経済システム」を支える基盤整備

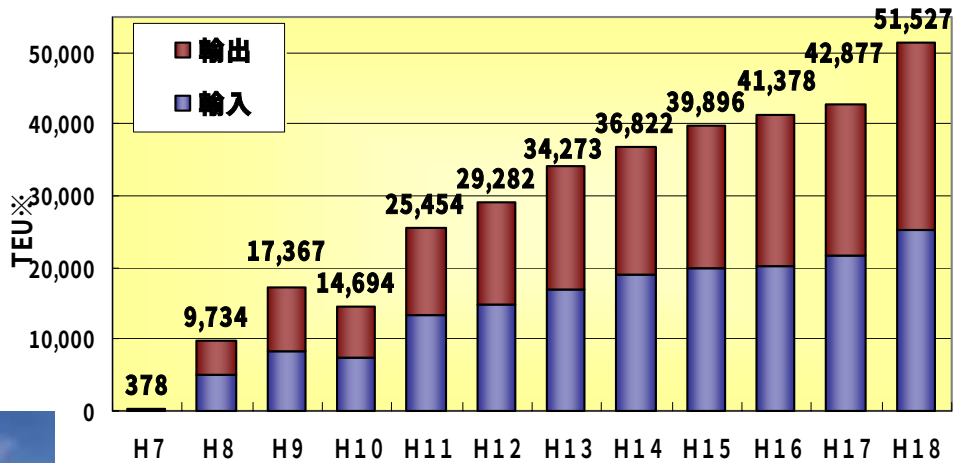
◆ 秋田港外港地区防波堤整備事業 ◆

H30年代前半完成予定





・港内の擾乱を抑え、多目的国際ターミナルの静穏度向上と航行船舶の安全性の向上を図るため、防波堤を整備するものです。



▲秋田港外貿コンテナ取扱量(H18は速報値による)
※TEU（Twenty-foot Equivalent Unit)ｺﾝﾃﾅの個数を数える単位（20ﾌｨｰﾄ･ｺﾝﾃﾅに換算したｺﾝﾃﾅ個数）

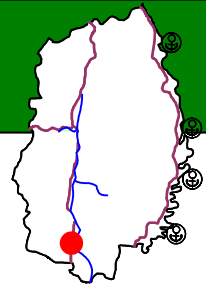




多目的国際ターミナルの状況

美しい東北の実現

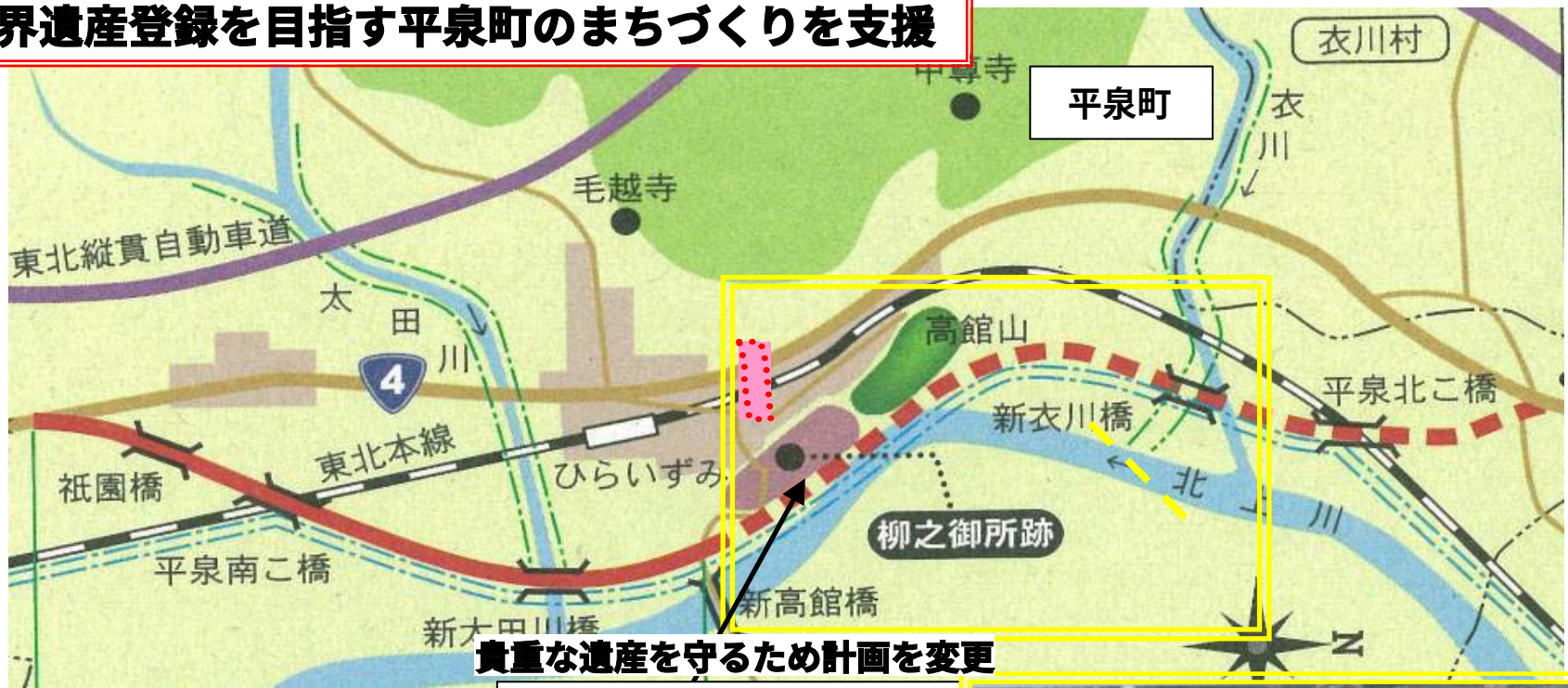
重点項目：東北らしい自然との共生



◆ 一関遊水地建設事業 ◆
◆ 一般国道4号　平泉バイパス ◆

豊かな自然と地域の歴史や文化を活かしたまちづくりに配慮した道路整備などを推進します。

世界遺産登録を目指す平泉町のまちづくりを支援



貴重な遺産を守るため計画を変更

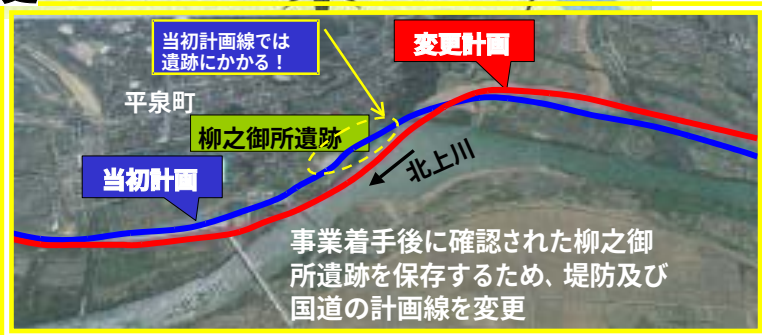
○堤防と国道の一体整備



堤防と国道を一体的に整備

(河川) 一関遊水地事業

(道路) 一般国道4号
平泉バイパス



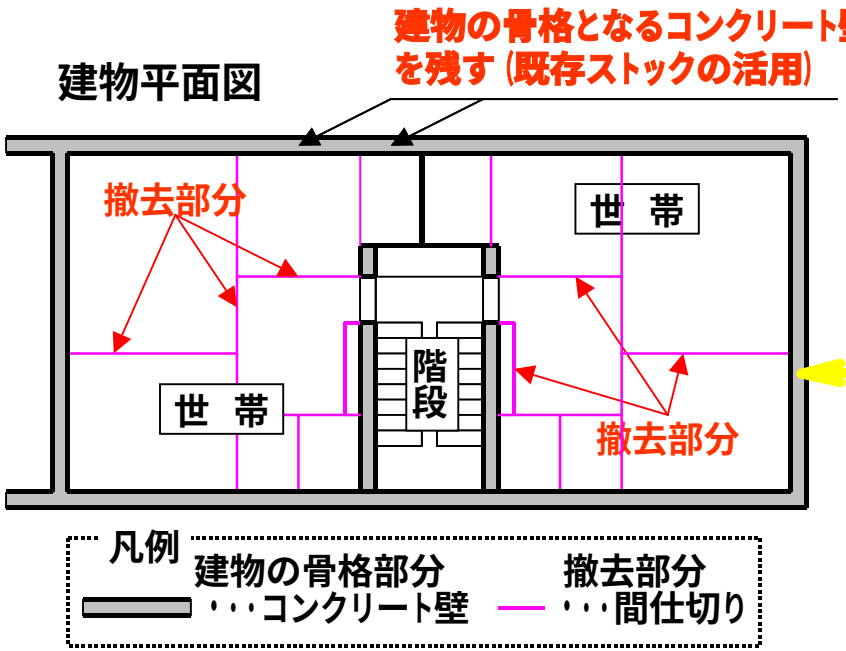
美しい東北の実現

重点項目：循環型社会の構築

◆ 仙台市営西中田住宅ストック総合改善事業 ◆

建設廃棄物の発生を抑制するため、既存ストックを有効に活用する

建物平面図

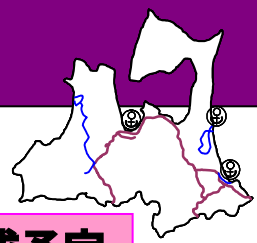






▲老朽化した建物の改善にあたり、建物の骨格となるコンクリート壁のみを残して（既存ストックの活用）、建物をリニューアル化

魅力ある都市づくり

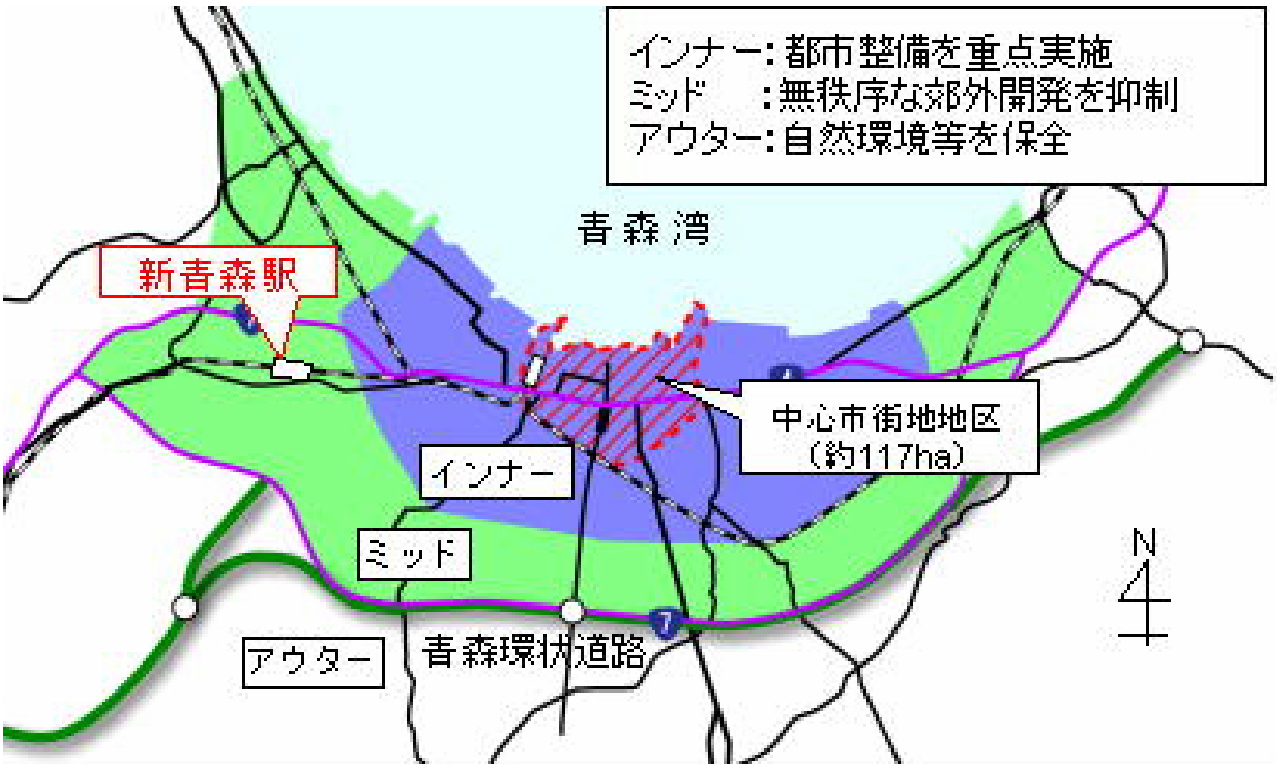


重点項目：「コンパクトシティ」の推進

まちづくり交付金◆　新幹線新青森駅・青森駅周辺地区　◆

H22年度完成予定

・交通結節点機能の強化、教育文化・公共施設の集積を図り、広域的な交流拠点の形成を目指します。



▲中心市街地を再生し、コンパクトなまちづくりを支援する。
（平成１９年２月、「中心市街地活性化基本計画」に認定）



▲青森駅前整備イメージ



▲駅前公園整備

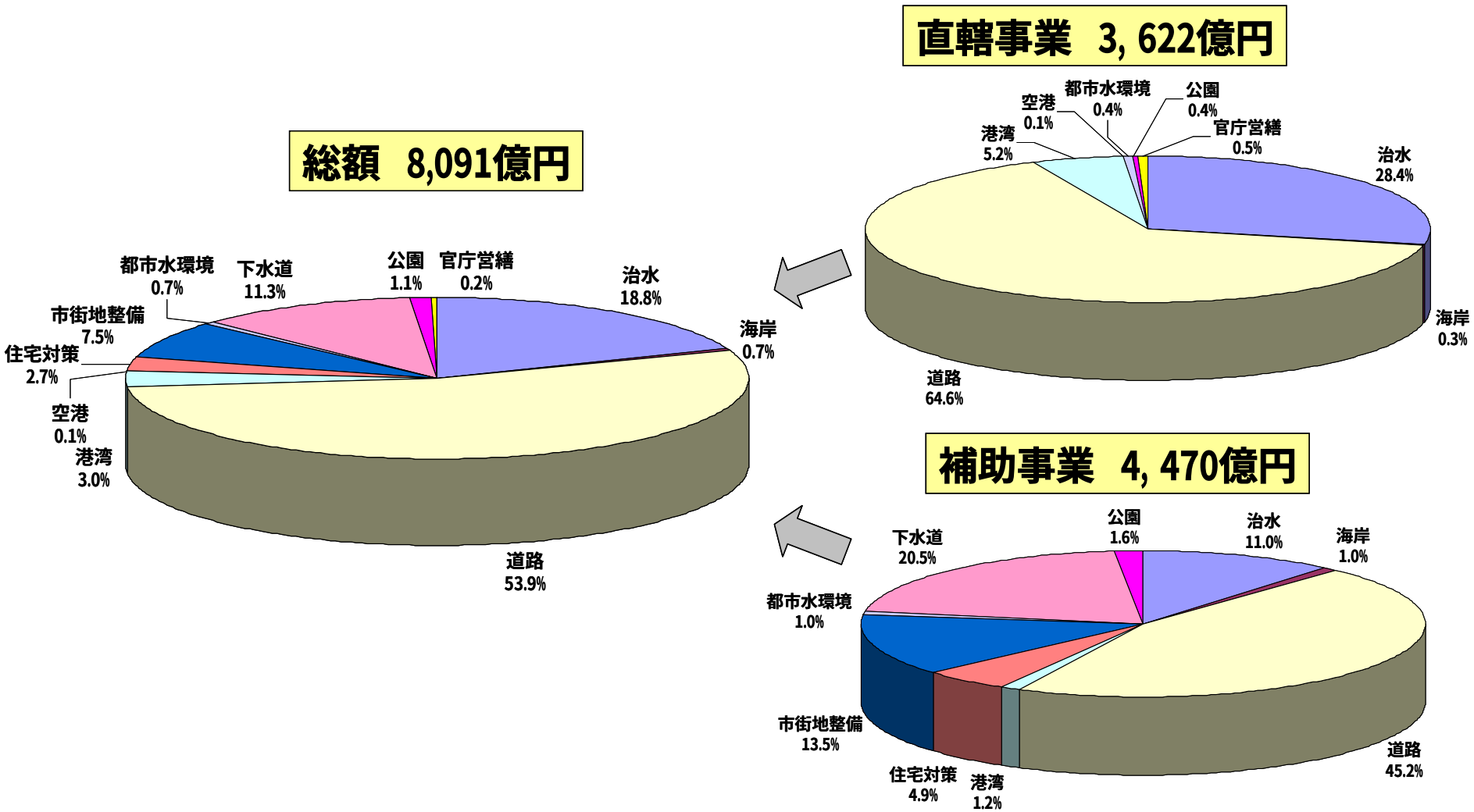
平成１９年度東北地方整備局の事業費

●平成１９年度当初予算　総額　８，０９１億円

（単位：百万円）

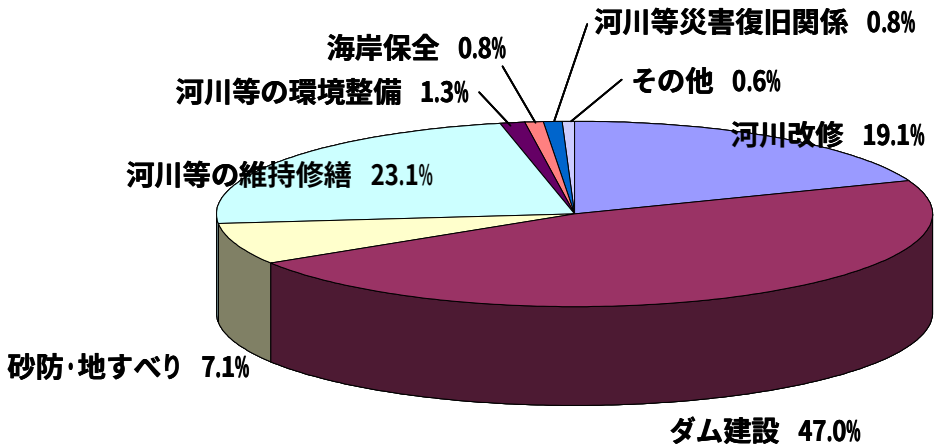
	直轄	H19/H18（直轄）	補助	H19/H18（補助）	合計（直轄＋補助）	H19/H18（直轄＋補助）
治水	102,903	1.004	49,192	0.824	152,095	0.938
海岸	1,074	0.880	4,654	0.907	5,728	0.902
道路	233,880	0.979	201,942	0.924	435,822	0.953
港湾	18,841	1.014	5,160	0.782	24,001	0.953
空港	518	0.922			518	0.922
住宅対策			22,024	1.070	22,024	1.070
市街地整備			60,480	1.134	60,480	1.134
都市水環境	1,429	0.886	4,569	1.768	5,998	1.429
下水道			91,591	0.864	91,591	0.864
公園	1,537	0.896	7,354	0.860	8,891	0.866
官庁営繕	1,985	1.123			1,985	1.123
計	362,167	0.987	446,966	0.929	809,133	0.954
全地整計	3,139,018	0.989	5,898,832	0.971	9,037,850	0.977

平成１９年度　直轄･補助事業費内訳

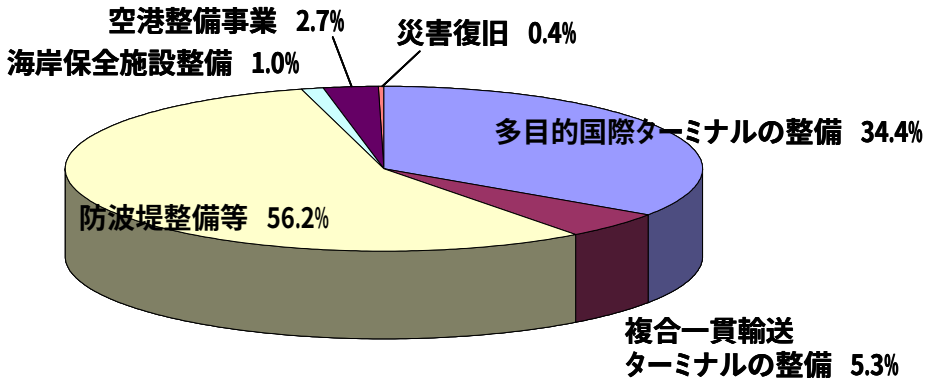


平成１９年度　直轄事業費用途別内訳

治水関係事業（直轄）　1,052億円



港湾空港関係事業（直轄）　195億円



道路事業（直轄）　2,339億円

